

あんしん浜野だより

11月号

千葉市内で電話de詐欺の被害が多発しています！

令和4年8月末現在で、被害件数は205件（前年比+124件）、被害総額は約5億1,863万円（前年比+約2億9,427万円）となっています。

電話de詐欺とは、犯人が電話やハガキ等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受けられるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪の総称です。



千葉市内で1,750万円の電話de詐欺被害

市内に住む81歳の女性の自宅に、長男を名乗る男から「交際相手を妊娠させてしまい、示談金が必要になった」などと電話がありました。その後、弁護士や交際相手の父親を名乗る男からも次々と電話があり、女性は自宅を訪れた男に3回にわたって自宅に保管していた合わせて現金1,750万円を手渡しました。

※自宅で現金を保管するいわゆる「タンス預金」を狙った被害が発生しています。「タンス預金」は、いざという時すぐに使える利便性がある一方で、犯罪に狙われやすいので要注意です。



注意

POINT! 被害に遭わない一番の対策は「犯人と話さないこと」

まずは手軽に始められる固定電話機対策で詐欺撃退！

- ☆留守番電話設定の活用
- ☆番号通知サービスの活用
- ☆警告通知録音機能付き電話機の活用



※もし、詐欺電話をとってしまった場合は、一人で判断せずに必ず誰かに相談することを習慣付けましょう。

POINT! 電話de詐欺相談専用ダイヤルにご相談下さい

千葉県警では多発する電話de詐欺へ対処するため、電話de詐欺相談専用ダイヤルを開設しています。専用ダイヤルでは、電話de詐欺に関する相談を受け付けるほか、被害に遭わないための注意点・対処方法等をご紹介します。

- ☆開設時間
平日の午前8時30分～午後5時15分まで

※開設時間以外の相談は、最寄りの警察署へお願いします



電話de詐欺相談専用ダイヤル 0120-494-506

「認知症について考えるカフェ」開催！

コロナ禍で開催を見合わせていた認知症カフェを、「認知症について考えるカフェ」として令和4年10月19日に開催しました！

第1部は、特別養護老人ホームローゼンヴィラはま野で管理栄養士をしている堀越喜久代様に「おいしく食べて認知症予防」について話をして頂きました。今日からでも取り組みそうなお話がたくさんあり、とても勉強になったと好評でした。

第2部は、認知症当事者のH様に、認知症と診断された時の気持ちや現在の生活について伺いました。認知症でも他の人と変わらず生活をされている様子や前向きな発言に心打たれた方も多く、「聞きに来てよかった」との感想を多数いただきました。

次回開催予定が決まりましたら、ご案内させていただきますので、お気軽にご参加下さい♪



行政も含め、15名と大盛況！



H様、自分の言葉で語ります



認知症あるあるコラム 😊

～認知症について知ろう！！
実際の事例より～

『入院に必要な物??』



さっき必要な物まとめて置いていたのに...



検査入院の日程が決まり、入院に必要な物を準備するため本人宅を訪ねると、病衣等のレンタルがあるため、何も持って行かなくてもいいと本人は思い込んでいた。病院からもらった書類を一緒に確認し、下着や靴下は持って行く必要がある事を本人に説明。自分でダンスから下着や靴下を出し、まとめてテーブルの上に置いたのに、またダンスから下着や靴下を出していたので、「さっきまとめてテーブルの上においたでしょ」と言うと、「これ俺がやったのか!？」と驚いていた。

→認知機能が低下すると、自分がやった事をすぐに忘れてしまう為、同じ行動を何回も繰り返す事があります。行動をあたたく見守ることや、さりげなく手助けをすることが大切です。

千葉市あんしんケアセンター浜野 ☎043-305-0102

JR浜野駅西口徒歩2分 〒260-0824 千葉市中央区浜野町891

(受付) 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

※千葉市あんしんケアセンターは、千葉市から委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。